

市民の声

安曇川町 松本孝太郎さん

これまで何回か市議会を傍聴しました。それは高島市が幼児教育についてのどのような将来構想を持っておられるのか、現在、私立幼稚園が抱えている諸問題をどのように解決して下さるのか、市当局の考えを聞きに行きました。傍聴して期待はずれの感がありました。それについては紙面の制限があるので議員各位に直接お話ししたいと思います。私たちは市議会に関心を持ち議員諸氏の活躍を期待し応援していこうと思います。

高島病院について

マキノ町 H.Tさん

年末の慌ただしい中、陣痛の始まったお腹の大きな妻を助手席に乗せ、普段何気なく通っているマキノから高島病院までの道のりをすごく遠く感じたのを昨日のように思い出します。産科がなくなるのを聞いたときは、すごくショックで、これから出産される方はより不安にされたことだと思います。地域の総合病院で安心・安全に出産できるよう、高島病院の産科の早期再開を願います。

「議会だより」より

新旭町 井上さん

私たちが高島市というお店、会社を営んでいるとすれば、ムダな経費は会社を潰すことになる。税金の使い道を他人事のように思っている私たち。いざ、財政が赤字で大変だと騒いでも、どこが赤字なのかすら解らない。また、どこにどれだけお金が使われているか、それが正しいお金の使われ方をしているのかさえ解らない。他人任せの人任せ、困ったものだ。私たちの大切なお金である。普段から議会、市政に関心を持ち、しっかり見極めなければ。まずは議会だよりより。

税の使い道

新旭町 T.Iさん

新幹線の駅の設置について論議をよんでいる。湖西、大津地域にしてみれば、京都に近いこともあり、無駄な税金が使われそうな気がする。それよりは、今年は例年になく雪の多い年であった。地域の利便や安全のため、融雪設備など身近な生活の問題に使ってほしいと思う。その他にも医療や教育、道路整備、有料施設などいろいろある。お金(税金)の使い道はむずかしい。みんなが納得のいく使い道をするには議会の中で十分な議論をお願いしたい。

編集後記

日頃、街中で子供たちを見て思うことがあります。

大人が「おはよう」など、あいさつを交わした後の子供の表情が、なにも声をかけずに素通りした後の表情と比べて、すごく和んだ表情だな、ということですね。

照れながらあいさつする子供もいますが、したあとは、和やかな顔をしています。市民の皆さん、子供たちに大きな声であいさつしてあげてください。

(澤本)

